

今年は**災害**と**児童書作家**の講演!

第18回

# 愛媛県医師会 公開講座

入場無料

定員  
500名

## プログラム

司会:愛媛県医師会常任理事 岡本 和憲

13:00 ▶ 13:05 ..... 開会挨拶:愛媛県医師会長 村上 博

13:05 ▶ 14:05

演  
題

**阪神・淡路大震災 県立淡路病院における  
救急医療の経験** —トリアージ現場を撮影した映像から  
災害救急医療について考える—

座長:愛媛県医師会理事 井関 貞文 / 講師:岩崎病院 **栗栖 茂 先生**

大災害が起こったその時あなたはどのように決断しますか。

阪神・淡路大震災でトリアージ現場を経験した栗栖先生のお話を聞き、今後起こる災害について考えましょう。

14:05 ▶ 14:15

休 憩

14:15 ▶ 15:15

演  
題

**人生がもっと楽しくなる!  
創作のススメ**

座長:愛媛県医師会理事 大藤 佳子 / 講師:児童書作家 **木内 南緒 先生**

児童書は身近にありそうですが、子供が大きくなるとお付き合いはだんだんと薄くなりがちです。今回は毎年課題図書を創作されている木内先生からお話をいただき、昔夢中になった児童図書の世界に突入です。

15:15 ▶ 15:20

閉会挨拶:愛媛県医師会常任理事 岡本 和憲

日 時

令和6年

**10月27日(日)**

13:00  
15:20

会 場

**愛媛県医師会館 5階ホール**  
(松山市三番町4丁目5-3)

対 象

**県民の皆さま**

手話通訳・要約筆記あり

P・・・100円パーキング



申込方法は裏面へ



岩崎病院  
栗栖 茂 先生

演題

## 阪神・淡路大震災 県立淡路病院における 救急医療の経験

阪神淡路大震災の震源地淡路島の基幹病院、兵庫県立淡路病院(現淡路医療センター)の救急センターで、震災当日に撮影されたビデオ映像を供覧します。今まで多くの学会やTV放送で取り上げられてきた映像ですが、災害救急医療現場でのトリアージ(治療優先順位の選択)現場を克明に撮影した最初の映像といわれています。今回はこの映像を中心に、きたるべき南海トラフ地震への対応などについて考えていきたいと思います。



児童書作家  
木内 南緒 先生

演題

## 人生がもっと楽しくなる！ 創作のススメ

昔、子どもだった私たちは、子どもの物語が書けます。SNS等で日々文章を打っている昨今、書くことへの敷居は高くありません。日常の嫌なことすら創作の種、重ねた年齢だってメリットです。全国で毎年課題図書に選ばれる本はどう作ったか、普段知れないお話もします。どんな仕事をしていても始められる創作沼へ、一緒にはまっちゃいましょう！

### 申込方法

#### ■ 記入事項

以下の必要事項をご記入の上、FAX / Eメール / WEB / お電話 のいずれかでお申し込みください。

申込締切日後(開催約1週間前)、入場整理券を郵送しますので、ご持参のうえお越しください。

氏名    郵便番号、住所    電話番号    参加希望人数

#### ■ 申込締切

令和6年10月18日(金) 必着 ※定員になり次第、受付を締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

#### ■ お申し込み先

Eメール: kenmin2024@ehime.med.or.jp   TEL:(089)943-7582

WEB申し込みは  
こちらから



申込書 ▶ FAX送信 (089)933-1465

フリガナ			
代表者 氏 名			
住 所	〒   ー		
電 話		参加希望 人 数	名

お問合せ先   愛媛県医師会 TEL:(089)943-7582